地域活動のご紹介



西鎌倉地域教育懇話会

鎌倉市では令和４年度から、地域と学校が協働して子どもたちを育てる「鎌倉版コミュニティスクール」を開始しました。39年目を迎える「西鎌倉地域教育懇話会」の強固な基盤を活かし、西鎌倉小学校では学習サポート、手広中学校では防災学習を軸に活動を展開しています。特に西鎌倉小学校では、教員の負担軽減と学校運営の可視化を目指し、登録制サポーター制度「みんなで育てる西鎌倉小（通称：みんそだ）」を本格始動させました。
地域の協力のもと、先生の要請に応じて随時支援に入る体制を構築し、コミュニティスクールを体現しています。
問合せ：日高　080-5467-8701



そなーず（西鎌倉防災協議会）



『2026年度上期活動報告』
・手広中学校地域防災庫見学会（5月19日）
・放課後かまくらっ子テント体験会（5月27日）
・車座意見交換会（6月21日）
・防災無線訓練（6月28日）
いずれの活動も想定以上の反響を頂きました。ありがとうございました。引き続き「防災」を軸に地域の連携、連帯の醸成を目指します。
『今後の予定』
・炊出し訓練 10月11日（日）市民運動会にて
・無線訓練（Fox Hunting Game）11月23日つながりフェスタにて
・簡易かまど制作？＆火起こしワークショップ　2027年2月

放課後かまくらっ子　にしかまくら

夏休みは朝早くから大勢の小学生で賑わい、いろいろな工作やプログラミング、夏祭り等さまざまな体験をして過ごしました。9月からは、西鎌倉小学校開校日の午前中などに就学前のお子さまと保護者の方もご利用いただけます。月に一度程度イベントもあります。11月からは『子どもの家』『子どもひろば』ともに来年度の登録申請受付（年度毎の申請）が始まります。詳細は時期が近くなってから市の広報やHP等をご覧ください。

住　　所：津1069（西鎌倉小学校敷地内）
電　　話：0467-31-3010
開所時間：月～金 …… 10:00～19:00
　　土 …… 8:30～17:30
休 所 日：日祝日、年末年始（12/29~1/3）
来所の際は事前にご連絡ください。
（駐車場・駐輪場はありません）



つながる みつかる すきになる

つながりフェスタ@にしかま 2026 開催!!

日時　11月23日（月・祝日）10:00 - 15:30
場所　西鎌倉小学校の校庭と体育館

「屋台村」「わいわいマルシェ」「まちの情報コーナー」「あそびの広場」「であいの広場」「ステージ」のコーナーに約50団体が出店・参加予定です。
主催者企画としては、秋から実証実験の始まる「公共ライドシェア」に関連したシンポジウムと「乗り物大集合！」を予定しています。
秋の一日をフェスタで是非楽しんでください。



お問い合わせ先
実行委員会事務局　西鎌みんなの家内（大迫）
☎ 0467-32-8637（火水金 10～17時）
✉ nishikamakura.union@gmail.com
主催：つながりフェスタ@にしかま2026実行委員会
（西鎌倉地区町内・自治会連合会）
つながりフェスタ特設サイトURL　http://www.nishikamakura-union.com/

西鎌みんなの家

西鎌みんなの家は地域のホッとできる居場所として、またやりたかったことが実現できる場として機能できるよう努めております。どうぞお気軽にお立ち寄りください。ボランティアも募集中です。
毎月第２土曜日のお昼に地域食堂、
10月25日（日）ハロウィンイベント
11月23日（月）つながりフェスタ出店
12月12日（土）プレクリスマス
12月20日（日）クリスマスコンサート
1月9日（土）　餅つき大会
を企画しています。



7/11 つながり食堂
流しそうめん

《西鎌みんなの家》
住　　所：津西1-16-36　電　　話：0467-32-8637（火水金 10-17時）

イベント報告

8月4日









キッズクッキング「うどん作り」

8月15日





ビールを飲みながらオールディーズを聴こう@K ESTATE SPACE

編集後記

この度西鎌倉地区で公共ライドシェアの実証実験が始まるため、地区社協だよりの今号で取り上げました。いかがでしょうか。外出できることは、生活の自立の大変重要な要素です。バス便が少なくなる中、西鎌倉地区が将来にわたって住みやすい地域であるために、私たち一人ひとりが自分のこととしてかかわっていきたいものです。（中西記）

編集委員
・田中栄子・中西一郎
・林 道子　・村田譲二
・渡邊夕雅

NK 西鎌倉地区 社協だより

第65号
西鎌倉地区社会福祉協議会
発 行 日：令和8年9月1日
発 行 人：千代　美和子
電　　話：0467-39-1525
地区在住 5,095 世帯
（R8 8/1 現在）

・西鎌倉地区社協は、町内・自治会を通じてお支払いいただいた皆様の会費200円を基に活動しています。
・記事に関するお問い合わせは、記事内に記載した連絡先または発行人までお願いします。

西鎌倉地区社協ホームページ（https://www.nishikama-syakyo.com/）

祝５周年　地域活動支援助成金報告

2022（令和４）年度開設の「地域活動支援助成金」は、今年度で５年目を迎え、少しずつ応募団体も増えてきております。初年度６団体に総額７万円を交付しましたが、今年度は12団体、総額22万円を交付しました。申請額の満額を交付できないこともありますが、交付額は年々増額してきています。各団体の活動を少しでも支援できていましたら幸いです。これからも多くの団体を支援していきたいと考えていますので、ぜひご応募ください。お待ちしております。
次回募集は2027年６月です。地域の回覧・西鎌倉地区社会福祉協議会ホームページ等でご確認ください。

【2026年度地域活動支援助成金交付決定団体】（順不同）

	団体名	団体紹介
1	鎌倉市青少年指導員連絡協議会	地域の自然と人とのふれあいによって子どもたちの成長に寄与
2	ウォーキング貯筋の会	筋力を鍛え、健康増進体操などを通して仲間との絆を深める
3	鎌倉ラジオ体操さわやか会	毎朝6:30から集まりＮＨＫラジオ体操を実施、毎朝顔を合わせることで地域のコミュニケーションも図られている
4	小綬鶏の会	サロンを年６回開催、地域との交流・高齢者の安否確認を行い、生活情報等の提供・演奏会などを開催し高齢者の外出支援に繋げている
5	手広子ども会	リクリエーションを通じて、地域に住んでいることを意識し、相互の親睦を深め、多くの大人との交流からコミュニケーションの醸成を担っている
6	腰越まちづくり市民懇話会	神戸川の清掃活動
7	鎌倉山ミュージックデイ実行委員会	「自然と人と音楽が交わる特別な１日」を演出、多くの住民たちが楽しく集う機会を持つ
8	西鎌倉地区町内・自治会連合会新たな交通手段検討委員会	西鎌倉地域の交通課題解決を通じ、地域の活性化をめざす
9	鎌倉山竹の子こども会	広域にわたる鎌倉山町内会に於いて、子どもたちとその保護者が交流を深める場を提供する
10	西鎌倉愛唱歌同好会	高齢者中心に活動、 高齢者施設の訪問も行う
11	手広ボールウォーキングの会	講師を招き、ストレッチと筋トレを行う
12	チームオーシャン	「筋肉骨づくり教室」として健康維持を目的に活動している

敬老祝い品

西鎌倉地区社会福祉協議会では、八十歳、九十歳、百歳以上の方に、敬老祝い品を贈呈しています。毎年地域の店舗のご協力を頂き、焼き菓子のセットをご用意しています。本年度も約110名様に各地域の民生委員がお届けしました。小さなプレゼントですが、地域の皆様との交流に繋がってます。



ふれあい給食 調理ボランティア大募集!!

西鎌倉地区社協では、原則70歳以上の一人暮らしで、お食事の用意が難しい方々に、月２回夕食のお弁当をお届けしています。お申込みは民生委員児童委員にご相談頂きたいのですが…そのお弁当を作ってくださるボランティアさんを大募集しています。ぜひご協力ください。メニュー・食材の購入は済んでいますので、当日はエプロン・三角巾・マスクを持って調理室に来てください。事前登録が必要ですので、090-2418-9544　大江までご連絡ください。

ふれあい給食毎月第２・第４木曜日
13:00～15:30　@腰越学習センター　料理実習室



西鎌倉で始まる 公共ライドシェアとは？

詳しくは中面見てね

●どんな乗り物なの？
●なぜ必要なの？
●どんな街を目指すの？

P2&3 ▶

サロンde体操

「筋肉はうそをつかない」をモットーに、いつまでも自分の足で元気に歩ける体づくりを目指す60分の健康プログラムです。体操や筋力トレーニング、ヨガなどを専門講師が交代で担当し、楽しく体を動かします。
工房ひしめきで開催した筋トレ教室では、リズムに合わせて体幹や下肢、上半身をバランスよく鍛え、参加者の皆さんは心地よい汗を流し笑顔が見られました。
年齢を問わずにどなたでも参加できます。男性やご夫婦での参加も歓迎です。プログラムの内容は、お近くの掲示板や回覧板をご覧ください。

◆日　時：毎月第１・第３木曜日
　　10:30～11:30
◆会　場：腰越なごやかセンター、
　　西鎌みんなの家、工房ひしめき
◆問合せ：0467-91-1115（大須賀）





\つながる/ \みつかる/ \すきになる/
つながりフェスタ@にしかま
2026開催

11月23日（月）祝日
10:00▶15:30
西鎌倉小学校
校庭・体育館にて



詳しくはP4をご覧ください！▶▶▶

公共ライドシェアって？

鎌倉市が西鎌倉地区などで「公共ライドシェア」の実証実験を今年度内に行うと明らかにしました。移動しやすい街づくりを目指す西鎌倉地区町内・自治会連合会のモビリティ委員会では行政と連携して導入を図っています。一体、どんな仕組みなのでしょうか？

Q1 どんな乗り物なの？



A 一般人の運転する“タクシー”

公共ライドシェアとは、地方自治体やＮＰＯ法人などが主体となり、一般人が自家用車を使って有償で住民や観光客を運送する仕組みです。正式名称は「自家用有償旅客運送」といい、タクシードライバーが通常必要な２種運転免許を取得していなくても有償で人を運べます。

かつて高度経済成長期に無許可で乗客を運送する違法な「白タク」が横行しましたが、公共ライドシェアはバスやタクシーなど公共交通の少ない地域で住民の移動手段を確保するため、2006 年から国が制度として導入しました。これまで 600 以上の自治体で導入実績があります。

ドライバーには事故歴や健康面での検査があり、運転や接客マナーなどの事前講習も受けます。委託先のタクシー会社などの管理下で運行前後に車両点検やアルコール検査なども行います。専用の保険にも加入し、車載機器などで運転状況をモニターすることもあるなど安全対策が徹底されるのが一般的です。

自治体によって運行形態はさまざまです。近隣の三浦市では夜間のタクシー不足を解消するため、2024 年に神奈川版ライドシェア「かなライド@みうら」をスタートしました。タクシーアプリ「GO」を使って配車し、夜間限定で住民の移動だけでなく、観光客の夜間滞在にも利用されています。

松田町では小田急線新松田駅から山間部の寄（やどりき）地区を結ぶルートで午後８～９時台のみ、地元交通事業者に委託して乗り合い形式で運行されています。

他にも自動運転カートや乗り合いワゴン車を利用するケースもあります。鎌倉市は今後、交通事業者との交渉を経て運行形態を決定していきます。



主な公共ライドシェア導入事例

自治体	運行時間	運　賃	特　徴
三浦市	19：00～25：00	タクシーと同額	夜間限定で配車アプリ「GO」を利用
松田町	午後８～９時台	一律 600 円	山間部対象。地元業者に運行委託、乗り合い型
大分県 別府市	24 時間	タクシー運賃＋ 迎車 500 円	外国人観光客に対応
新潟県 佐渡市	7：30～22：00	タクシーと同額	観光ピーク期に限定 地元タクシー優先配車
京都府 京丹後市	8：00～22：00	タクシーの５割	ＮＰＯが運営。配車アプリ「Ｕｂｅｒ」を地方で活用
大阪府 河内長野市	9：00～16：00	一律 100 円	自動運転カートで日中に特化（ニュータウン型）
兵庫県 三田市	平日 8：30～16：30	一律 300 円	事前予約制の乗り合いワゴン車

Q2 なぜ必要？

A バス・タクシー不足を補うため

少子高齢化で全国的に公共交通機関の利用者が減る中、全国的に路線バスが減便されています。新型コロナウイルス禍によるライフスタイルの変化やドライバーの労働時間が制限される「2024 年問題」を機にドライバー不足も深刻です。

こうした中で西鎌倉地区では今年５月、京急バスが撤退し、大船駅から鎌倉山を越えて西鎌倉住宅地を巡るルートが廃止となり、20ヵ所のバス停がなくなりました。一方、タクシーは夜間や早朝、休日など時間帯によって配車されないことがあり、空白が生じています。



廃止された西鎌倉地区のバス停

タクシー車両数と輸送人員の推移

※鎌倉市の公表資料をもとにモビリティ委員会にて数値を推測して作成



Q3 どんな街にしたいの？



A 行きたい場所へ行ける街へ

鎌倉市は今年４月に策定した地域公共交通計画で、西鎌倉地区を「移動困難地域」に位置付けました。従来の「交通不便地域」だけでなく、駅やバス停から近くても高低差が大きい地域は住民の移動を支援する必要があるという新たな見方を示したということです。

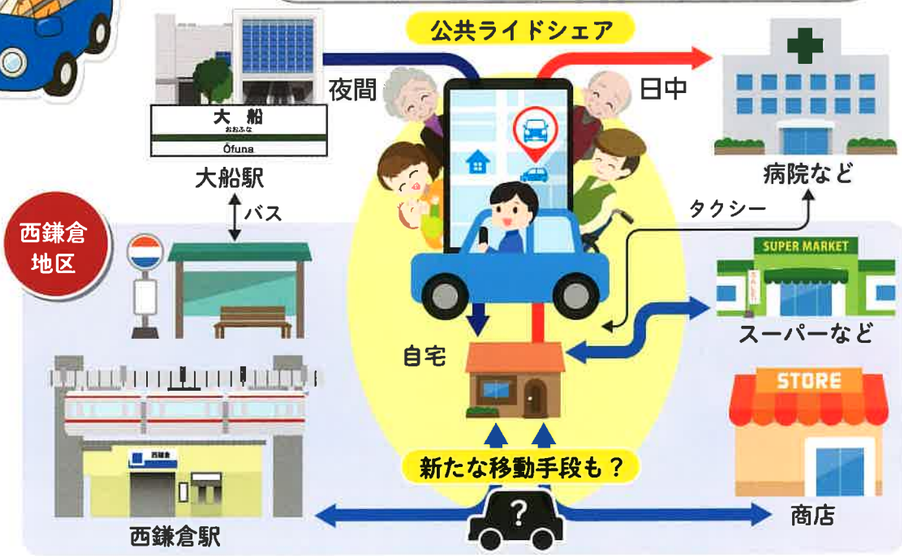
西鎌倉地区は数年前から、高齢ドライバーが運転免許証を返納した後の移動手段確保を求め、さまざまな活動を行ってきました。昨年は大規模なアンケート調査に全世帯の４分の１が回答したほか、今年３月１日にはシンポジウムを開いて 70 人以上が集まりました。

市の想定では公共ライドシェア実証実験の対象となるのは西鎌倉地区と大船駅周辺を発車する場合です。西鎌倉地区では日中、市内への通院や買い物に行く際の移動手段として、大船駅周辺ではバスやモノレールがなくなる夜間帯のタクシー不足を補完する目的で運行されます。

ただ、西鎌倉地区では毎日の通学や買い物での移動が困難な地域があり、近距離を繰り返し往復するような移動手段も必要だと考えられます。

西鎌倉連合会モビリティ委員会では地域の商店や施設と連携し、地域活性化と合わせて移動需要を創り出すことで既存の交通網に加え、公共ライドシェアを含めた新たな移動手段の構築を目指していきます。これにより移動しやすい街、移動したいと思える街を実現していきたいと考えています。

移動しやすいまち西鎌倉のイメージ



今後の予定

第２回シンポジウム
「＃２西鎌倉モビリティ革命 2026」
日にち：10月17日（土）午後２時（予定）
場　所：西鎌みんなの家

つながりフェスタ@にしかま
日にち：11月23日（月・祝）
場　所：西鎌倉小学校
（公共ライドシェア関連イベント）

西鎌倉地区町内自治会
モビリティ委員会ＨＰ

モビリティ委員会　市岡　豊大　記